



第7回

ファザー

オブ・ザ・イヤー

in みえ

パパの育児フォトコンテスト
受賞者発表!

ファザー・オブ・ザ・イヤー in みえとは
“子育てには男性の参画が大切”という考え方が広まるよう取り組む「みえの育児男子プロジェクト」の一環として、男性の子育てに関する写真などを募集し、みんなで共有する企画です。



リモート立ち会い出産を、多くの方に

パパの名前 角谷 昌彦さん 津市

第二子の妊娠が分かり、喜んでおりましたが、このコロナ禍の影響で、医院での全ての立ち会い(検診のほか陣痛室、分娩室共に)が不可となりました。

本来ならば上の子と一緒に弟の誕生の瞬間を分かち合いたかったので残念でしたが、リモート立ち会い出産という大変貴重な体験ができました。それを記録にも残そうと、カメラを手にしました。第二子が生まれるまでは

早く、電話をいただいてから30分程度のお産でした。上の子同様に出産の瞬間は大感動でした。

このリモート立ち会い出産を、多くの方に知っていただきたいと思い、発信しました。これから出産を控えているママ、パパに少しでも参考になればと思います。コロナ禍で、頑張ってくれたママと赤ちゃんに大感謝です。

共感Point!

リモートでの立ち会い出産というコロナ禍の新しい男性の育児参画が表れた一枚。母としての穏やかな表情や美しさが小さい画面に表れていて温かな気持ちになります。



家族の在り方を考えさせられた一年

パパの名前 野呂 クレベルさん 松阪市

コロナ禍で、密を避けて、木漏れ日の中をお散歩した時の一枚。

この1年は戸惑いながらも、withコロナの「新しい生活様式」に切り替えていく年でした。先の見えない不安から、当たり前毎日は当たり前では無く、家族と過ごす時間の大切さについて考える機会が増えました。

オンラインの普及や新しい働き方など、コロナが収束して世の中が元に戻っても、その一部は変わることなく、これを機に社会はより良くなっていくと期待しながら、今日も家族時間を過ごせる幸せを味わっています。

共感Point!%

マスクを着けてお出かけという「新しい生活様式」を象徴する一枚。密を避け、自然の中で家族で過ごす様子が共感できます。



親子で楽しく手洗い時間」

パパの名前 又川 ひろあきさん 四日市市

幼稚園やママの前だと、素直に手洗いをする子ども。しかしパパはライバルという意識があるのか、お家に帰ってきてからパパより先に必ず手を洗おうとします。

そこにパパが乱入しようものなら、「僕が先! 順番は守って! 手はこうやって洗うんだよ! 指の間はこう! 爪はこう! こう! こう! こう!」と、まるで先生です。(笑)

その通りに洗っている途中で、「こうですかー? あってますかー?」と聞くと、それが嬉しいのか満面の笑みを浮かべます。この後、水の使いすぎでママに怒られるところまでが我が家の手洗いルーティンです。(笑)

共感Point!

子どもと手洗いをする時って大変なことも多い中、パパに教えてあげようと仲良く手洗いをしているエピソードに気持ちが和みます。写真のアンクルもおもしろく、楽しさが伝わってきます。



お家で夏祭りをしました！

パパの名前 川角 仁史さん 伊勢市

2人目の出産時に育休を約3週間とってくれたパパ。緊急事態宣言が出ているコロナ禍真っ只中で上の子ども保育園を休んでいたのも、本当に助かりました。パパの育休後、仕事復帰してからも、平日の夜には「家事はしとくから先に子どもたちと休める時に休んどいてな」と連絡をくれたり、普段から「ありがとう」「お疲れさま」とよく声をかけてくれます。こういう何気ない一

言が私のメンタルケアになっています。写真は、今年は夏祭りがなかったので、お家で夏祭りをした一枚。子どもたちがお昼寝中にパパとママがサプライズで準備。とっても喜んでくれたので、また来年もしたいです！ママ2年目ですが、パパだってパパ2年目。色々悩んだりしながらも2人で協力して、これからも育児を楽しんでいきたいです。

共感Point!%

夏祭りが中止になる中、子どもたちを楽しませたいとお家で夏祭りを開催していたところがステキ！育休を取得し、その後も継続して育児に携わっているパパ。抱っこ紐で赤ちゃんを楽しんでいて、男性の育児参画を感じられる一枚です！



ナイス
ショット

いつもお父さんと 同じこと!

パパの名前 安藤 唯さん 鈴鹿市

毎年恒例のキャンプでお父さんがテントを設営している姿を見て、息子も自ら真似してお手伝いするようになりました。

何でもできる大好きなお父さんのようになりたい!と、いつもお父さんと同じことを見様見真似でしています。

共感Point!%

コロナでアウトドアを楽しむ家族が増えた一年でした! パパと一緒にの格好でお手伝いしている子どもがとってもかわいい一枚です。

はじめての稲刈り!

パパの名前 小澤 一起さん 菟野町

はじめての稲刈り! お兄ちゃんのマネをしたい弟。パパに教えてもらって見様見真似で…でも左利きなボク。教えるパパも、教えてもらう息子も、悪戦苦闘!(笑)

今年はたかさんのはじめてに挑戦して、経験値があがったね!

ナイス
ショット



共感Point!%

農業を通じて、親子の交流の時間を楽しんでいるところがステキ! コロナをきっかけに新しいことに挑戦していくポジティブな家族の姿勢もいいですね!

パパの背中がだーい好き!

パパの名前 山本 委史さん 津市

ナイス
ショット

釣りが大好きなパパ。パパが大好きな長女。釣りをしているも「パパ〜」と背中から降りないし、常にひつつき虫なぐらい、パパの背中がだーい好き! 休みの日は家族でゆっくり、のんびりまったり釣りをしています。そんな長女も最近は自分から「釣りしたい」と話すように!

コロナでストレスが溜まるけど、さすがアウトドアなパパ!! 人がなるべくいないところで子どもを楽しませてくれています。



共感Point!

子どもと一緒にパパの趣味を楽しんでいるところがGOOD! 二人で大きな獲物を狙っている感じが伝わります!

ナイス
ショット

パパのリモートワーク

パパの名前 中村 祐基さん 鈴鹿市

リモートワーク。

パパの仕事を手伝っています! と見せかけて…ちょいちょいと手を出して邪魔をしていました。



共感Point!

リモートワークを取り入れている会社が増え、パパの仕事姿が見えるようになった家族も多いのではないのでしょうか? 子育てとのバランスを取りながら、リモートワークに励むナイスショット!

みんなでお家でうどん作り!

パパの名前 林 真実さん 鈴鹿市

ナイス
ショット

コロナ禍でなかなかお出かけできなかったGW。

雨の日だったのでお家で家族でうどん作り!生地をふみふみして、寝かせて、棒で伸ばして…生地作りはパパと娘のお仕事!最後は、パパが包丁で切ってくれました〜!伊勢うどんみたいな太いうどんから稲庭うどんみたいな細いうどんまで太さはさまざま!これが手作りの醍醐味!自分たちで作ったうどん、とっても美味しかったね♡



共感Point!%

うどん作りってお家でするのは、なかなか大変なこと。コロナでお家時間がたっぷりあったからこそ、楽しめた体験だと思います。



ナイス
ショット

耳かきが大好き

パパの名前 佐藤 蔵さん 松阪市

耳かきが大好きな娘。耳かきをねだってききましたが、私(ママ)が夕飯の準備で手が離せないと言うとパパにお願いしていました。

パパも恐々と耳かきしていましたが、「おしまいにしようか?」と何度パパが聞いても、「まだ!」と答える娘…笑

最後は耳かきをするフリをしながら、今日保育園であったことを聞いたり、2人でお話してました。そんな会話を聴きながら、とてもほのぼのしたのを覚えています。

共感Point!%

日常あるあるが伝わってくる一枚に共感しました! パパも子どもも少し緊張している表情が可愛いです!



ナイス
ショット

パパの特訓のおかげ!

パパの名前 宮田 賢さん 四日市市

運動会前の練習。

昔リレーの選手だったというパパが、娘たちに速く走れる走り方を伝授しています。

運動会当日は、急にお休みの子がいて、急遽リレーのアンカーが回って来た娘。

アンカーは誰が走るかみんなで話し合った時に名前が上がった娘は、最後まで頑張れるからアンカーを引き受けたいと言ったそう。

言葉通り全力で走りゴールを1位で駆け抜けてくれました! / パパの特訓のおかげかな?

頑張ったね、お疲れさまでした♪

共感Point! /

よーいどん! をする時のパパのニヤニヤ感が伝わってくる一枚。パパが得意分野を子どもたちに教えていて、運動会でも頑張れたエピソードに感動です!

お外遊びの先生と生徒たち

父ちゃん

パパの名前 田畑 直也さん 松阪市

保育園自粛や会社にも出勤できない日々が続きましたが、子どもたちが産まれてからこんなに子育てと向き合う時間は無かったんじゃないかなと。そして今後こんなに一緒に過ごせる時間はもう無いんじゃないかと、逆転の発想? で、父ちゃんは毎日子育てに奮闘してくれています。在宅勤務の日は保育園の送り迎え、土日の野遊び、日々の生活面のこと、虫の命のことなど。とにかく“父ちゃんやからこそこの知識”でたくさん遊んでもらい、真っ白だった肌もこんがりしてきて毎日楽しく過ごさせています。

ナイス
ショット



共感Point! /

自然の中で虫取り。ママが苦々な分野をパパが子どもたちと楽しそうに遊んでいるステキな写真。コロナ禍で子どもたちとの時間を大切にしたいパパのエピソードもステキです。



ナイス
ショット

我が家でボウリング大会

パパの名前 濱口 太一さん 鈴鹿市

コロナ禍ですが、自粛しながらも子どもたちが遊ぶ遊びを日々考えています。

この日は我が家でボウリング大会を開催しました。子どもたちの笑顔につられて自分も子どもの頃に帰った気持ちではしゃいでしまう二児のパパです。

この写真を見てくれた方が1人でも多く明るい気持ちになってくれれば幸いです。

共感Point!//

自粛期間中、お家遊びをパパが日々考えて、子どもたちと楽しんでいる姿がいいですね！
見ている方も楽しい気持ちになります！



ナイス
ショット

パパと一緒に川遊び！

パパの名前 田中 慶典さん 桑名市

大好きなパパと一緒に川遊び！
楽しかったみたいでずっと笑顔でした♡

共感Point!//

パパと子どもの笑顔がそっくり！ お座りができるようになったこの時期に、パパが後ろから見守りながら自然で遊ばせている様子にママは安心できますね。

父ちゃんとカメラ!

パパの名前 岩井 智明さん 玉城町

美杉町のミツマタ群生地へ写真を撮りに行きました。娘は石を拾い、木を持ち、葉っぱを踏んでと、自然にふれあいながら1km歩いてくれました。

頂上へ着くと家族写真を撮影するのに、父ちゃんが構えるカメラのところへ行き、「わたしが撮る!」と父ちゃんと一緒に撮影してくれました。

「はい。チーズ!」と大きい声で掛け声も完璧でした。



ナイス
ショット

共感Point!%

自然の中へお出かけし、パパの趣味のカメラと一緒に楽しんでいる姿がステキです!

公園でピクニック!

パパの名前 山本 真也さん 松阪市

公園でピクニックをしました!
父に食べさせてもらうのがうれしい様子。
次のひと口は、まだかなあ? まだある?

コロナ禍で遠出はできないけれど、家族でのんびりピクニックも楽しいね♪

休みを利用して近くの公園へ連れて行ってくれる父に感謝!



ナイス
ショット

共感Point!%

自粛中、公園でピクニックをして気分転換した家族も多かったと思います。離乳食を食べさせているパパと子どもが和気あいあいとした雰囲気ですとも楽しそうです!



ナイス
ショット

ダンボールでお家づくり!

パパの名前 服部 侑さん 四日市市

コロナ禍でお家時間が長くなってきたので、ダンボールで工作をすることに。

娘の頭の中でイメージするお家を、パパと娘で再現! あーでもない、こーでもないと試行錯誤しながらも完成! 娘はよっぽど嬉しかったようで、その日は布団をひいてダンボールハウスで寝てました♡

共感Point!%

お家にある材料で工夫して、お家でキャンプ風! 自粛期間中のお家遊びの工夫がステキです!

うちのパパは育児隊長!

パパの名前 川端 篤さん 松阪市

ナイス
ショット

我が家は、おとーさんが育児隊長なので、隊長である私は日々感謝しっぱなし。

いつも隊員のお願いを快く聞いてくれる隊長。これからも、どうぞよろしくお願ひします(笑)



共感Point!%

寝る前の読み聞かせの工夫がナイス! 部屋を暗くして、携帯のライトで絵本を照らせればシマターに! 子どもたちもお話の中に入り込んでいますね。

ナイス
ショット

知育のお菓子はパパ担当！

パパの名前 田中 秀弥さん 鈴鹿市



コロナでお家にいることが多く、家で子どもと一緒に楽しみながらできる知育のお菓子で子どもと遊びました！

一つ一つができていくたびに、子どもも喜びますし、最後に食べられる楽しみがあるのが、より楽しく嬉しかったようです。

共感Point!%

知育のお菓子シリーズって細かくて結構作るのが難しいものも。率先して、子どもと楽しんでいるのはママとしてもうれしいですね！

パパの料理が楽しみ！

パパの名前 佐々木 謙さん 多気町

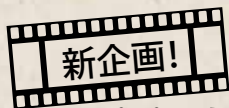
ナイス
ショット

「今日はお父さんがごはん作るよ～」と言って炒飯を作ってくれた日のひとコマ。お父さんが料理する姿に興味津々で目を輝かせる我が子にキュン♡としてとっさに撮った一枚です。



共感Point!%

パパしか作れない男飯って本当においしい！ 子どものキラキラした目からお父さんの料理を楽しみにしている様子が伝わってきますね！



新企画!

パパの育児ムービー

ナイスムービー賞



パパの名前 杉田 裕紀さん 多気町

パパピッチャーとかわいいキャッチャー

パパのピッチングに合わせて、赤ちゃんの楽しそうな笑い声がたまらないムービー。



パパの名前 小林 祐介さん 菟野町

パパと娘の息ぴったりの絵本の時間

ただ短い絵本を読むだけではすぐ終わってしまうので、登場する動物たち1ページ1ページずつ鳴き声や効果音をつけて引き伸ばしているうちに娘が真似するようになって、楽しい絵本の読み方だなと新たな発見となりました。

NEXT親世代

「NEXT親世代」である若い世代は、「父親も積極的に育児に参加すべき」という考え方を有する割合が高くなっています。

これらの世代の高い意欲を維持し、将来の積極的な男性の育児参画につなげるとともに、パートナーとともに育児の重要性への理解を広めるため、鈴木知事と三重県立宇治山田商業高校の皆さんで「NEXT親世代トーク」を実施しました。



生 知事が育児で大事にしていることは？

知 一つ目は、子どもの体験や経験を増やし可能性を伸ばすこと。二つ目は、パートナーの活動を応援すること。三つ目は、自分自身が楽しく育児をすること。時間を作って、ザリガニ獲りに行ったり、風呂掃除、寝かしつけなどをしている。料理は得意ではないが、子どものリクエストに応じて作ることもある。

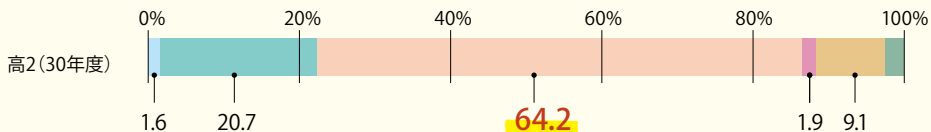
生 子どもが生まれる前後での変化は？

知 時間に対する価値観が変化した。経済産業省で働いていた頃は「年中無休、24時間」と名刺に書くほどだったが、結婚して子どもが生まれて、時間の使い方が「休む時は休む、家族

トーク ～パートナーとともに行う十人十色の育児のカタチ～

高校生の6割以上、20代・30代でも5割以上が「男性も積極的に育児に参加すべき」と
 \\\ 県の調査で回答するなど、若い世代の「男性の育児参画」に関する意欲は高い! //

■ 男性は外で働き、女性が育児に専念すべき ■ 男性は時間の許す範囲内で、育児をすればよい
 ■ 男性も女性と育児を分担して、積極的に参加すべき ■ その他 ■ わからない ■ 無回答



資料:「三重県子ども条例に基づく調査・子ども調査」



令和2年9月17日(木) 三重県立宇治山田商業高校 商業科2年のみなさん

との時間も大切にする」に変化した。

- 生** 育児休暇中などにしておいた方が
いいことは?
- 知** パートナーとよく話し合う癖をつけておくこと。家族それぞれで家事・育児の分担方法は違うので、事前にルールを話し合っておく。
- 生** 時間を作るために
工夫していることは?
- 知** 懇親会の2次会などは行かない。子どもと寝られないし、行かなくても人間関係が崩れるわけではない。

知事からのメッセージ

今日のトークをふまえて一つでいいので自分だったらどうするだろうと考えてみてください。また、家族をどう思うか、家族をどうしていきたいか、人の価値観はそれぞれですので、自分が思うとおりにしたらいいし、その分、人の価値観も認めてあげてください。それが居心地よく生きていける三重県であるための重要なポイントですので、みなさんよろしくお願いします。

生徒の感想

- いろいろな家族のカタチがあるので、コミュニケーションを大切に、パートナーと協力して子育てをすることが大切だとわかりました。
- 自分の親には聞けないことが聞けて、将来を考えるきっかけになりました。
- 三重県は先進県でも、男性の育児時間はまだまだ少ないので、自分自身が将来頑張ろうと思います。
- 育児の大変さや楽しさを親目線で考えることができました。親にも日頃の感謝を伝えたいと思います。
- それぞれの生き方をしっかり尊重していきたいと思います。

第7回 ファザー・オブ・ザ・イヤ― in みえ

三重県では少子化対策の重要な項目の一つとして、「みえの育児男子プロジェクト」と銘打ち、男性の育児参画の推進に取り組んでいます。男性の育児参画は、夫婦の絆を深め、家庭における子どもの育ちにも大きく関わっています。「ファザー・オブ・ザ・イヤ― in みえ」は多くの県民の皆さまに、男性の育児参画について関心を持っていただくことなどを目的に、男性の子育てにかかるエピソード等をご応募いただき、多くの共感を得られた方々を表彰し、その内容を紹介する取組です。

7回目となる今回は、「パパの育児フォトコンテスト」として、「新しい生活様式」の中での子育ての工夫などの写真／短編動画を募集し、大変多くのご応募をいただきました。

ご応募いただいた皆さま、本事業にご協力いただいた企業・団体の皆さま、審査委員の皆さまに心より感謝申し上げます。



問い合わせ

三重県子ども・福祉部 少子化対策課
TEL : 059-224-2404 FAX : 059-224-2270
Mail : shoshika@pref.mie.lg.jp

みえの育児男子プロジェクト

主催

三重県

協賛

伊賀の里 モクモク手づくりファーム・NEMU RESORT
リゾート
里創人 熊野倶楽部・青川峡キャンピングパーク

提携

味の素(株)

Special Thanks

ファザー・オブ・ザ・イヤ― in みえのエピソード募集の広報にあたって、サポーターとして次の団体にご協力いただきました。

(株)中部システムセンター・子育て応援プロジェクト☆バイン・(有)松林工業・チームせいせん・マサグループ・
パバスマイル四日市・(株)日本開発研究所三重・住友電装(株)・(有)北山建築・NPO法人Mブリッジ・ミエメン・
子育て心理カウンセラーCLUB〜にこりん〜・日本政策金融公庫 津支店・(株)百五銀行・生活協同組合コープみえ・
万協製薬(株)・NPO法人マザーズライフサポーター・(有)スマイルフォーユー・(有)タケガワ塗装・もりはる企画・伊勢法律事務所